

日本共産党区議会議員
Japanese Communist Party

安藤たい作

区政報告 ニュース 第128号

品川の小中一貫教育モデルにして広がる学校統廃合

学校統廃合と小中一貫教育全国交流京都集会に参加

バックナンバーは **共産党 品川**



7日のあたたかい品川区政をつくるみんなの会のつどいは130名超の熱気溢れる集会に。区民のくらしに心寄せる区政に！



(左) 一方で品川区の音頭で毎年「小中一貫サミット」が開催。法制化に執念を燃やす運動を続けています(7/30日野学園)。



品川では小中一貫校により、18の小中学校が6つの一貫校になり、地域から消える計画が進行中。こうした手法が教育リスτροφの手段として全国あちこちの自治体で広まり、京都市では今後4年間で15の小中学校が4校に統合されようとしています。集会は京都市教職員組合が音頭を取り、①学校統廃合が教育とまちづくり等に及ぼす影響を明らかにする②学校統廃合と小中一貫教育の全国的な現状を交流する③全国の運動から学び、今後の方向性を見出す、を目的に開催。120名の参加で会場

9月5日に京都・華頂短期大学で行われた「学校統廃合と小中一貫教育全国交流集会」に参加してきました。品川区の、小中一貫校による学校統廃合という手法が、全国の自治体に広まっています。

一貫校で学校18↓6校へ

は超満員でした。

統廃合計画を廃案にさせた東京・文京区の運動についての講演の後、京都・宇治市、京都市東山区、大阪・門真市、広島市からの運動の報告。私もその後の意見交流の中で、行事の簡素化や勉強合宿など小中一貫校でエスカレートする「学力」偏重の競争教育、成果として視察の数しか挙げられない区教委、などの品川の状態を発言。会場からざわめきがおきていました。

理屈抜き 統廃合ありき

「学力向上」「中一ギャップの解消」—全国のあちこちで、同じ理屈で品川の小中一貫校をモデルにした統廃合が拡大していました。京都・京丹後市では、策定された学校統廃合基本計画案が香川・さぬき市の計画をそっくり丸写したものだということが発覚し住民の批判を浴びた事例が紹介されていました。 「理屈はどうでもいい・まず統廃合ありき」で子ども不在で進む「教育改革」は許せません。 今回の集会に参加し、小中一貫教育の目的が教育コストの削減—学校統廃合にあるとの思いを益々強くしました。



漫画：安藤たい作

安藤たい作プロフィール '74年仙台市生まれ。宮城教育大卒。在学時に日本共産党に入党。'98年漫画家を志し上京、'02年青年誌奨励賞受賞。'06年の区議補選で初当選。現在、二期目。

安藤たい作ニュース は、「品川区議会における政務調査費の交付に関する規定」で定める用途基準「広報・活動費」に基づき、政務調査費によって発行されています。ご意見・ご感想をお寄せください。

お知らせ

9月の

無料生活・法律 相談会

9月21日(火)
夜6:30~8:30

安藤たい作西品川事務所
(品川区西品川3-16-3)
大崎駅南改札口出て右へ、歩行者デッキ徒歩5分

- ①弁護士さんと一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください。
- ②当日直接お越しいただいても結構ですが、お待ちしております。事前に予約の電話を入れて頂いた上、ご参加いただけると確実です。
(平日日中:5742-6818)
(土日は:3785-2810)
(当日相談会開催中は:3491-3230)

くらし守る品川区政へ、刷新！ 皆様のご要望やご意見をお寄せ下さい

区政報告会&懇談会

9月12日(日)

午前10時~12時
大崎第2区民集会所・第2集会室
(大崎ウエストシティタワーズ内)

お話しします

安藤たい作(区議会議員)

沢田英次(あたたかい品川区政をつくるみんなの会)

石田ちひろ(党品川地区・医療福祉対策委員)

こんな相談が寄せられています。

- テレビの地デジ化が迫っているが、少ない年金暮らしでは負担が大変。→(区の地デジ相談窓口にご相談、チューナー無料配布制度や集合住宅オーナーへの支援制度を案内)
- 今度目の手術をするが医療費が心配。→(区・高齢者医療係や社会福祉協議会等にご相談)

安藤たい作事務所相談日
*相談日でなくても、随時相談は受け付けております。お電話下さい。

毎週火曜日
AM 10時~PM 5時



お気軽にお越し下さい。